

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

対象者又はその家族等が、この研究のために本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、あなたに不利益となることはございません。

研究課題名	COVID-19 患者における、中心静脈カテーテル関連血流感染予防対策の取り組み
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 3号棟6階 飯田 恵美
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2021 年 12 月
対象者	2021年4月1日～2021年10月31日までの間に、当院3号棟6階にCOVID-19感染患者として入院され、血管内留置カテーテルを挿入された方。 当院3号棟6階に所属する看護師。
当該研究の意義・目的	当院では中心静脈カテーテル関連血流感染（以下、CLABSI）予防を行っています。3号棟6階のCOVID-19対応の特殊環境下でのCLABSI予防対策として、シミュレーションキットを用いて、トレーニングを行いました。今回の研究は、中心静脈カテーテルを留置している患者に対し、取り組みを通してCLABSIを低減させる活動の一助とすることです。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、年齢、使用薬剤(ステロイド)、糖尿病の有無、血液培養の結果、血管内留置カテーテルの挿入部位、カテーテルの種類、カテーテル挿入期間などを電子カルテから収集し、得られたデータから中心静脈カテーテル関連血流感染の発生を解析します。また、業務記録より看護師の手指衛生遵守率、カテーテルケアの遵守率も使用します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた感染発生率を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。研究データは研究発表後10年間保管され、その後破棄されます。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 3号棟6階 飯田 恵美 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（5681）

作成日： 2021 年 11 月 9 日